

授業科目名 <英訳>	二十世紀学(特殊講義) Twentieth Century Studies (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 小関 隆				
配当学年	3回生以上	単位数	4	開講期	通年	曜時限	水4	授業形態	特殊講義
題目	第一次世界大戦再考								
【授業の概要・目的】									
<p>第一次世界大戦を扱う点では2008年以来の継続であるが、今年度はイギリス史やアイルランド史にコンテクストを限定せず、大戦研究にあたって重要と思われる論点を幅広くピックアップ・アップして、「現代世界」の起点となったこの出来事を総合的に理解することを試みる。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>以下のようなテーマについて、各々1～4回程度の授業を行う予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「第三次バルカン戦争」からヨーロッパ戦争へ 2. ヨーロッパ戦争から世界戦争へ 3. 「戦争目的」 4. マンパワー動員システム 5. 休戦からパリ講和会議へ 6. 「戦後の戦争」 7. 「野蛮化」 8. 平和主義 9. 国際連盟 10. その他 									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
試験ないしレポートによる。									
【教科書】									
<p>使用しない 授業の際にはプリントを配布する。</p>									
【参考書等】									
<p>(参考書) 授業中に紹介する 小関隆『徴兵制と良心的兵役拒否：イギリスの第一次世界大戦経験』（人文書院、2010年）をはじめ、人文書院刊のシリーズ「レクチャー：第一次世界大戦を考える」（既刊7冊、続刊予定）から、1冊でも2冊でも読むことが望ましい。</p>									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
予習よりも復習をお願いします。									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									